

矢作川環境技術研究会 令和5年度公開研究発表会 ご案内

水は生きている 2023 ～生きものと産業を支える豊かな矢作川をめざして～

日時 6月8日(木曜日) 受付・開場 12:15～(展示併設)
総会 13:00～13:45 公開研究発表会 13:50～17:00

会場 日本特殊陶業市民会館 ビレッジホール
名古屋市中区金山一丁目5番1号(場所 下図参照)

13:50～ 開催趣旨 矢作川環境技術研究会会長(大成建設株式会社中部支店副支店長) 寺崎 祐司

13:53～ 産業を支える矢作川への気配り 顧問(矢作川沿岸水質保全対策協議会 事務局長) 都築 功憲

14:00～ 研究発表の部 (会員の実践事例)

北浜川水門の耐震工事に伴う汚濁防止対策

山旺建設株式会社 土木部 近藤 克彦

明治用水頭首工耐震化対策建設工事における環境保全対策

株式会社奥村組 名古屋支店 土木部 工藤 竜太

大規模造成工事における濁水処理対策 ～西尾次世代産業地区整地工事～

三井住友・日本国土・長坂特定建設工事共同企業体(三井住友建設株式会社) 水落 直人

15:00～ リラックス time ～～～ヴァイオリンデュオ演奏～～～～

波馬 姉妹

～ 休憩 ～

15:25～ 講演の部

建設業における水辺を中心とした生物多様性保全の取り組み ～水辺の環境DNA～

大成建設株式会社 クリーンエネルギー・環境事業推進本部

自然共生技術部 生物多様性技術室 室長 内池 智広

流域一貫で見る川の自然プロセスと生物たち

岐阜大学 地域環境変動適応研究センター 特任助教(農学博士) 永山 滋也

16:50～ 助言者講評 国土交通省中部地方整備局豊橋河川事務所 所長

伊藤 敏弘

16:57～ 閉会のことば 矢作川環境技術研究会委員(清水建設株式会社名古屋支店土木部長) 菅原 竜也

活動展示 12:15～16:00 ホワイエにて展示

参加費 お一人5,000円(ご招待は無料です。)

当日、会場入口前の受付でお支払いください。

配付物: 公開研究発表会予定稿・会員の現場紹介、

研究年報 水は生きている 2023(1冊/人)

全国土木施工管理技士連合会 CPDS 学習プログラム

登録番号 804247, 3unit。受講証明書をご希望の方は

参加申込書にその希望と CPDS 登録番号を記

載ください。当日は CPDS 技術者証を持参ください。

お申し込み 期限 5月31日(水曜日)※

※以降は、当日受付にお越しください。



交通案内

JR: 東海道本線・中央本線「金山駅」下車 北へ徒歩5分

名鉄: 名鉄名古屋本線「金山駅」下車 北へ徒歩5分

地下鉄: 名城線「金山駅」下車 徒歩3分(地下連絡通路あり)

市バス: 「金山」下車、北へ徒歩3分

矢作川環境技術研究会 令和5年度公開研究発表会 水は生きている2023

Water is Alive 2023 : Toward an Abundant Yahagi River that Supports Ecosystems and All Industries



矢作川下流 (左: 川島河川敷公園)

開催趣旨 当研究会は、矢作川流域において「矢作川方式」がパートナーシップによる流域管理として定着した背景の中で、建設工事においては仮設防災など環境保全に配慮する施工技術が不可欠であり、その理念の普及と施工を支援する環境技術の体系化を図ることを目的として活動しています。水利用が高度化した矢作川の汚濁を防止し、豊かな川・三河湾を目指すには、グローバルな気候変動や速度を速めている生物多様性劣化による生産資源・経済的損失・生態系サービス低下への対応も重要です。国連においてはSDGs（持続可能な開発目標）が掲げられ、土木技術者にも環境重視の考え方が拡大するとともに、土木分野にもカーボンニュートラル達成に向けた貢献が期待され、低炭素社会の構築に適した技術・行動が求められています。そこで、設立37年目の今年度は、開催テーマを“**生きものと産業を支える豊かな矢作川をめざして**”として様々な現場での実践と展開を考えます。実務関係者はじめ教育・研究機関・団体・学生、環境保全の活動に関心をお持ちの皆さまに参加をご案内申し上げます。

会場は「新型コロナウイルス」感染予防対策を講じます。**当日、参加を見合わせていただく要件**：① 37.5℃以上の発熱、感冒症状（咳・のどの痛み・下痢・嘔吐・体のだるさ・倦怠感）や息苦しさ・呼吸困難等がある方、② 「新型コロナウイルス」に感染または感染疑いのある方と濃厚接触があつてから7日以内の方。**当日、参加者をお願いする要件**：① 会場前のホワイトエ入口で「検温」して発熱が無いことを確認し、手消毒をお願いします。② 会場ではマスクの着用と3密予防（密閉・密集・密接を避ける）にご協力ください。**事前の要件**：6月1日の時点で「新型コロナウイルス」感染状況を総合的に判断して開催時の予防対策を変更する場合があります。お知らせは本研究会ホームページに掲載します。

参加申込書	E-mailでお申込みください。（添付または同じ内容）
氏名（ふりがな）	所属先名称、住所、電話番号
E-mail : jimukyoku@yakanken.jp	
* CPDS 受講証明書を必要とされる方は、氏名の下に加入者番号を明記してください。当日は CPDS 技術者証 を持参ください。 閉会后に受付で CPDS 技術者証の呈示とアンケート回答紙の提出で本人受講を確認し、受講証明書を渡します。	
* お申込みいただいた後、確認連絡書の送付はありません。	
* 記入された個人情報は、当催事に関してのみ使用するもので、他目的では使用いたしません。	

お問い合わせ・申込み先

〒460-0026 名古屋市中区伊勢山 2-11-3 (株)太陽機構内

矢作川環境技術研究会 事務局 (野田・牧内)

TEL 052-339-0855

URL <http://www.yakanken.jp/>